

17R-Stage E ヘッドキット 取扱説明書

(エントリーモデル)

製品番号 01-03-0025

シリンダーヘッド適応車	モンキー / ゴリラ (Z50J-1300017 ~ 1510400)
	CD50 (CD50-1300001 ~ 1330600)
	DAX (ST50-1000001 ~ 6300021)
	シャリー (CF50-2300016 ~ 2699999)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品は、上記適応車種に取り付けが可能である車種を記載しております。記載車種の中には、推奨パーツ設定が無い車種もございます。

弊社で推奨パーツ設定が無い場合、ユーザー様側で対応して頂く必要があります。予めご了承下さい。

◎当製品の取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎シリンダーヘッドにヘッド No. を刻印しています。部品注文時にヘッド No. が必要になる場合があります。

◎ボルト、ナット、ロックピン、パッキンの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

◎液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。

◎点火系は弊社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。

◎ノーマルクラッチは使用不可の為、遠心フィルターがなくなります。外部のオイルフィルターを装着又は、オイルフィルターが備えられたクラッチキットをご使用下さい。

◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。

◎エンジンオイルは API SF 級以上で、SAE 10W-30/10W-40 程度の物をご使用下さい。

◎エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でご使用下さい。

◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。

◎当製品は単独で使用出来ません。当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両で、このキット専用のボアアップ車専用用品です。他の車両又はこのキット専用でないボアアップ等には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎ノーマルマフラーでは、当製品の性能が発揮されません。弊社製エキゾーストマフラーと同時に装着を推奨します。

◎当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。(P-A3 参照)

◎当シリンダーヘッドキットには、従来の R-Stage+D 用カムシャフト (R-10D/R-15D/R-20D) の使用も可能ですが、17R-Stage+D 専用カムシャフトは従来の R-Stage+D/EM には使用出来ません。使用した場合、エンジンを破損させる恐れがありますので、ご注意ください。

◎当製品はクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用出来ません。もし、一般公道で使用する場合は、ベース車両が 50cc の場合、排気量アップに伴い原付 1 種から原付 2 種になります。道路運送車両法の保安基準を充たし、原付 2 種登録が必要となります。ユーザー様側で、道路運送車両法の保安基準をご確認の上基準を充たし登録下さいます様お願い致します。

～特 徴～

◎同梱パーツを減らし、コストパフォーマンスを向上させた、6V 車両用 17R-Stage のエントリーモデルです。又、カムシャフトをバージョンアップさせることで、17R-Stage+D にアップグレードさせる事も出来ます。さらに 17R-Stage+D にアップグレードした場合、クランクシャフト購入でさらなる排気量アップも可能となり、さらなるバージョンアップが可能となります。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- このパーツはクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
(道路運送車両法の保安基準を満たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- 規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- 指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。
(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。
(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

●走行前の注意

- ①使用燃料について
燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ②当製品対応のクラッチを取り付けると遠心フィルターがなくなります。
外部オイルフィルター付の乾式クラッチ又はスペシャルクラッチを装着して下さい。
- ③スプロケットの変更
◇当製品を取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行ってください。

**このキット単体では使用することは出来ません。
専用のボアアップキットを別紙を参考にご購入下さい。
(フルキット購入時除く)**

●その他

オイルクーラー

- ◇当製品を取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。
エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお薦めします。

●カムシャフトについて

- ◇シリンダーヘッドキット単品にてご購入された場合は、別途専用カムシャフトが必要です。カムシャフトは用途や排気量によって数種類のプロファイルを用意しております。又、フルキットにて購入され同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。
別紙を参照して下さい。(P-A3 参照)

●使用エンジンオイルについて

- ◇エンジンオイルについては、推奨エンジンオイルをご使用下さい。
推奨：ホンダ純正ウルトラ G2 又は S9 (4 サイクル二輪車用) SAE10W-30 を基準に外気温及び使用用途にて粘度を選択。
相当品を使用する場合、次の条件を満たしている物をご使用下さい。
 - ・API 分類 SF、SG 又は、SG 級以上の相当品
 - ・JASO 規格：MA
 - ・SAE 規格：外気温に応じて適した粘度のオイルを使用して下さい。
オイル吸入要領ページの表を参照。

注) エンジンオイルは、推奨エンジンオイルをご使用下さい。エンジンオイルの種類によっては、添加剤等が含まれている物が存在し、その様なエンジンオイルを使用した場合、エンジンに悪影響を与えるだけではなく最悪の場合、部品破損によりエンジンを破損させる可能性があります。

●使用回転数

- ◇使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。
エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。
- ◇特に、空ぶかし時や 1 速ギア、2 速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意ください。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

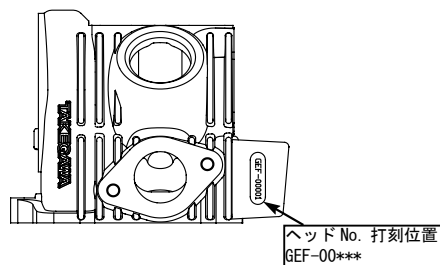
- シリンダーヘッドには、管理 No. としてヘッド No. (シリアル) を打刻しております。
リペアパーツ発注時、このヘッド No. が必要となる場合があります。
リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

☆シリンダーヘッド左側面に打刻してある No. をひかえる。

ヘッド No. GEF-00001

発注例→シリンダーヘッドキット、リペア

ヘッド No. GEF-00001 →インテークバルブ
数量 1 本



- シリンダーヘッド単品で購入された場合は、排気量等、組み合わせを選んで組み付けて頂けるセットを用意しております。別紙「ボアアップキット参照表」を参考にキット内容をご検討下さい。
不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、弊社までお問い合わせ下さい。

●弊社推奨エンジンパーツ

※このシリンダーヘッドは、推奨パーツと同時装着を前提にしております。対応していないパーツは弊社製推奨パーツを別途ご購入の上パーツ交換を行って下さい。予めご了承下さい。

	推奨パーツ	備考
クラッチ	スペシャルクラッチ	モンキー / ゴリラ /DAX
	スペシャルクラッチ タイプ R	モンキー / ゴリラ
	乾式クラッチ タイプ R	モンキー / ゴリラ
点火系	ノーマルステーター	モンキー / ゴリラ /DAX
キャブレター	京浜 PC20	モンキー / ゴリラ
	京浜 PD22	モンキー / ゴリラ /DAX
	京浜 PE24	モンキー / ゴリラ
	三国 VM22	モンキー / ゴリラ /DAX
	三国 VM26	モンキー / ゴリラ /DAX
オイルポンプ	スーパーオイルポンプ	モンキー / ゴリラ /DAX
カムチェーン	ダイハード α カムチェーン 82L	モンキー / ゴリラ /DAX
エキゾーストマフラー	各種	DAX の場合 12VDAX 用をご使用下さい

○詳しくは、弊社パーツカタログ又はホームページをご参照下さい。

<http://www.takegawa.co.jp>

●オプションカムシャフトについて

◇シリンダーヘッドキット単体にてご購入された場合、別途 17R-Stage 対応のカムシャフトが必要となります。別紙参照ページをご参照下さい。

17R-Stage E の設定カムシャフト以外でも下記記番のカムシャフトを使用することにより、オートデコンプの 17R-Stage+D へ、アップグレードさせる事が出来ます。

R-10 カムシャフトキット	01-08-046	ボアアップフルキット同梱品
R-10 デコンプカムシャフトキット	01-08-0124	オートデコンプ
R-15 デコンプカムシャフトキット	01-08-0125	
R-20 デコンプカムシャフトキット	01-08-0126	
R-10E デコンプカムシャフトキット	01-08-0176	
R-15E デコンプカムシャフトキット	01-08-0177	
R-20E デコンプカムシャフトキット	01-08-0178	

○カムシャフトの名称について

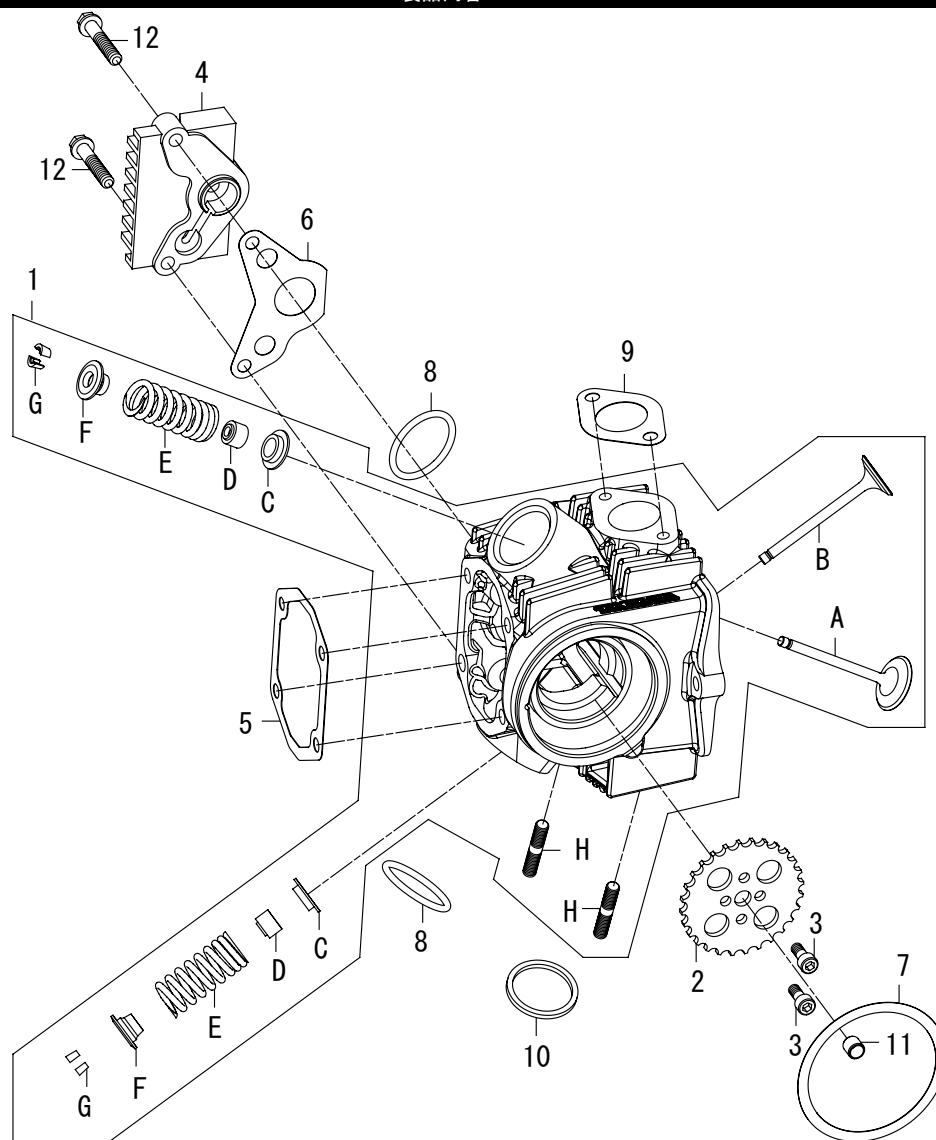
R-○○の数字が大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。

また、エンジン出力は、使用するマフラー、インレットパイプ長、キャブレター径、圧縮比、点火装置、点火時期、オクタン価などや、気温、気圧といった自然現象により、大きく変化しますのでご注意下さい。用途に合ったカムシャフトをお選び下さい。又、ノーマル及びスポーツカムシャフトとオプション品の各カムシャフトのベース円径が異なります。オプションのカムシャフトを使用の場合は、必ずカムシャフトキット同梱のロッカーアームをご使用下さい。

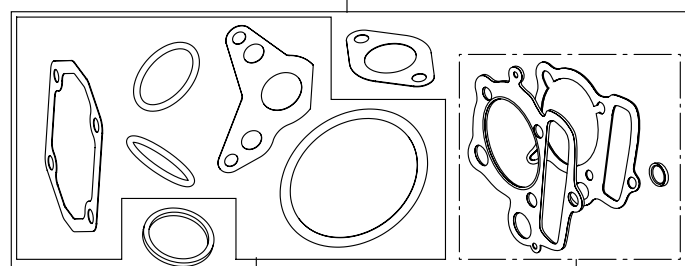
(R-10 カムシャフトはノーマルロッカーアームを使用し、オートデコンプオプションカムシャフトはカムシャフトキット同梱のロッカーアームでご使用下さい。カムシャフトとロッカーアームの組み合わせを間違えると、取り付け出来ません。)

○排気量について

◇ 17R-Stage E はエントリーモデルの設定です。フルキット設定も 88cc までの設定です。



01-13-0608 (88cc)



01-13-7002

01-13-7003V (88cc)

番号	名称	数量	リペア品番
1	シリンダーヘッド COMP.	1	
2	カムスプロケット	1	00-01-0099
3	キャップスクリュー 5x12	2	00-00-0066 (4ケ入り)
4	R. シリンダーヘッドサイドカバー	1	00-01-0077 (⑫ボルト付)
5	シリンダーヘッドカバーガスケット	1	00-01-0156 (2ケ入り)
6	R. シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	00-01-0157 (2ケ入り)
7	L. シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	00-01-0158 (2ケ入り)
8	O リング	2	00-01-0034 (4ケ入り)
9	マニホールドガスケット	1	00-03-0009 (3ケ入り)
10	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0064 (2ケ入り)
11	ノックピン 8x12	1	00-00-0153 (2ケ入り)
12	フランジボルト 6x20	2	00-00-0881 (5ケ入り)
	焼き付き防止剤 (5g)	1	08-02-0042

記号	部品名	数量	リペア品番
A	インテークバルブ	1	00-00-1340
B	エキゾーストバルブ	1	00-01-0419
C	バルブスプリングシート	2	00-01-0395 (2ケ入り)
D	バルブステムシール	2	00-01-0015 (2ケ入り)
E	バルブスプリング	2	00-01-0396 (2ケ入り)
F	バルブスプリングリテーナー	2	00-01-0397 (2ケ入り)
G	バルブコッタ	4	00-01-0018 (4ケ入り)
H	スタッドボルト 6x32	2	00-01-0073 (2ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にて
ご注文下さいませお願い致します。

●2022年11月以前の出荷分につきましては、④R. シリンダーヘッドサイド
カバーが異なり、⑫フランジボルトの寸法は6x25になります。
リペア品番:00-00-0882 (5ケ入り)

○ノーマルのシリンダーヘッドのロッカーアームシャフトとロッカーアームを取り外し、ロッカーアームのアジャストボルトを一旦緩めます。



○専用のカムシャフトの両端のベアリングにエンジンオイルを塗布します。



○カム山にモリブデン溶液を塗布します。



○キットのシリンダーヘッドにカムシャフトをセットします。



●オートデコンプカムシャフトをご使用の場合
・オートデコンプカムシャフトの取り付け要領に従い作業を行います。

○R-10 カムシャフト取り付けの場合

・ノーマルのロッカーアームシャフトにモリブデン溶液を塗布し、ロッカーアームシャフトのネジ部を外側に向け、ロッカーアーム、ロッカーアームシャフトを取り付けます。



○シリンダーキット内の 8x14 のノックピンをノックピン穴にセットします。



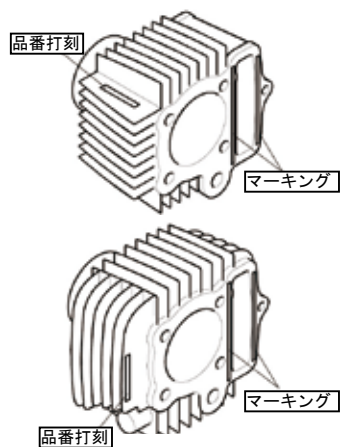
○シリンダー上面をよく脱脂します。

○V シリンダー、H シリンダー、S シリンダー（スカット）はシリンダーヘッドガスケット（厚み 0.25mm、ヘッドガスケットに品番がマーキングしている物）を取り付けます。



∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

注）これらのシリンダーは上面にマーキング、又はフィン部に品番が打刻されています。



●品番やマーキングが無いシリンダーや、シリンダーキット内にラバーガスケット（緑）が付属しているシリンダーにはシリンダーヘッドガスケット（厚み 1.0mm 3 枚重ねの物）、ラバーパッキン（黒）、ラバーガスケット（緑）を取り付けます。

旧型シリンダーキット時のみ



∴使用するシリンダーヘッドガスケットに注意して下さい。

○ピストンを上死点に合わせて、シリンダーヘッドを取り付けます。



○カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に固定しておきます。



○シリンダーヘッドにシリンダーヘッドカバーガスケットをセットします。



○シリンダーヘッドカバーの矢印マークを EX にセットし、スタッドボルトネジ部に少量の焼き付き防止剤を塗布し、シーリングワッシャとナットを取り付けます。（エンジンを前から見て左下に、銅ワッシャ、残りがスチールワッシャ、右下に 6 角ナット、残りがふくろナットを各位置に取り付ける。）



○スタッドボルトのナットを対角に 2 ～ 3 回に分けて規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○シリンダー部のサイドボルト及びシリンダーヘッド部のサイドボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
サイドボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○カムチェーンガイドローラーのボルトを規定トルクまで締め付けます。

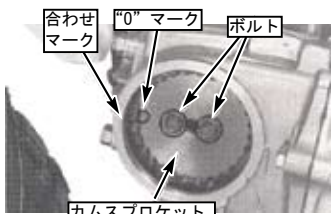
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○カムシャフトのセンターにキット内の 8x12 のノックピンを取り付けます。



○カムチェーンをキット内のカムスプロケットに取り付け、キット内のソケットキャップスクリュー 5x12(黒色)2本を用いて取り付けます。
(この時、ボルトネジ部に少量の焼き付き防止剤を塗布します。)
この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“0”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



○クランクシャフトを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

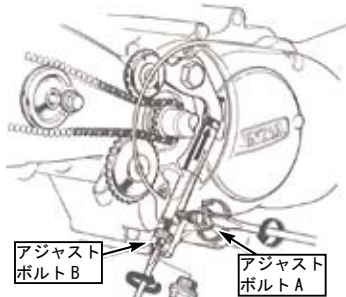
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
キャップスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○カムチェーン調整を行います。
8mm ナットを緩め、アジャストボルト A を緩めれば、スプリングにより自動調整されますが、カムチェーンの張りが十分でない場合は、ジャストボルト A を緩めたままアジャストボルト B を徐々に締め込み、フライホイールを回しても、カムスプロケットとのガタが無い程度に調整を行います。

○アジャストボルト A を締め込み、8mm ナットを締め込みます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



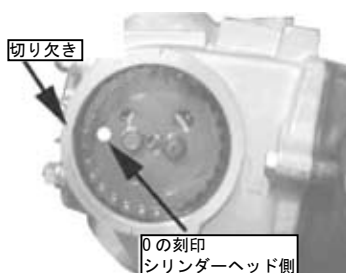
○カムチェーンの調整を行った場合は、“点火タイミング点検”を行って下さい。

○新品の右サイドカバーガasketをキット内の右サイドカバーにセットし、シリンダーヘッドにオリジナルのボルト2本を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○クランクシャフトを反時計方向に2回転以上回し、カムスプロケットの“0”マークとフライホイールの“T”マークを合わせます。



○アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。
IN: 0.08 (冷間時) ± 0.03
EX: 0.08 (冷間時) ± 0.03



○アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
アジャストナット
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○左シリンダーヘッドカバーにキット内の新品ガasketを取り付け、シリンダーヘッド出っ張り部と左シリンダーヘッドカバーの合わせ位置を合わせて取り付け、右シリンダーヘッドカバーからオリジナルのシーリングワッシャ、フランジボルトを用いて取り付けます。



○取り付けしたフランジボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ノーマルのタペットキャップにキット内の新品の0リングを取り付け、0リング部に少量のエンジンオイルを塗布し取り付け、規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
タペットキャップ
トルク：8～10N・m
(0.8～1.0kgf・m)



○サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに取り付けます。

⚠ 注意：必ずサービスマニュアルの指示を守る事。

○使用するキャブレターキットの取説に従いキャブレターを取り付けます。

○ドライブスプロケットを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ドライブスプロケット
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ジェネレーターカバーを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ジェネレーターカバー
トルク：7～11N・m
(0.7～1.1kgf・m)



○エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。

○サービスマニュアルを参照し、ドライブチェーンを取り付けます。

☆エンジン始動☆

- イグニッションキー、ガスコックが OFF になっている事を確認します。
- しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。
- スパークプラグを取り付けます。プラグのネジ部に少量の焼き付き防止剤を塗布し、締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

- プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。
- エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。
- ガソリンコック、イグニッションキーを ON にし、エンジンを始動させます。

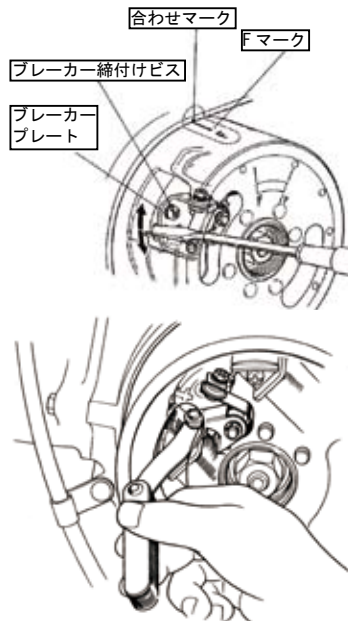
⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

点火タイミングの点検、調整

- 点火タイミングがずれていると、本来の性能を発揮しない上に、重大な故障にもつながる恐れがあります。点火タイミングの点検と調整を行う事をお勧めします。ご自分で出来ない場合は、バイクショップ等で点検する事をお勧めします。



- タイミングライトを用いて、アイドリング時にフライホイールの 'F' マークとクランクケースの合わせマークとが合っているか確認します。



- 調整はブレーカー締付けビスを緩め、ブレーカープレートを少しづつ動かして行います。
- 調整を行った後にクランクシャフトを回してポイントの隙間が一番開く位置に合わせ、シクネスゲージでその隙間を測定します。ポイント隙間 0.3 ~ 0.4mm 範囲外の場合はポイントの交換します。
- 調整が終了したら、もう一度エンジンを始動させます。
- 異音など異常が無いかを確認します。
- 異常が無ければ 30km から 50km 程度慣らし運転をし、再度バルブクリアランスを点検します。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。

- 100km から 150km 位まで再度慣らし運転を行います。

- 慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。
(異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。)

⚠ 警告：再使用出来ないパーツは再使用しない事。



インスペクション / マニュアル

⚠ 警告：このインスペクションマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

- 部品及びシリンダーヘッドは、分解後、点検、測定の前に洗浄した後、圧縮空気で吹き、良く乾かす。
- カムシャフトを潤滑するエンジンオイルは、シリンダーヘッドのオイル通路を通して供給される、シリンダーヘッド組立前にオイル通路を清掃しておく。
- 部品は、分解後取り外した場所がわかる様マーキングしておき、必ず元の位置に取り付ける事。

シリンダーヘッド整備諸元表

項目	使用限度	備考
シリンダーヘッド歪み	0.05mm	以上交換
バルブロッカーアームの内径	10.05mm	以上交換
ロッカーアームシャフト外径 IN/EX	9.92mm	以下交換
ロッカーアームとシャフトの隙間	0.10mm	以上交換
バルブガイド内径 IN/EX	4.56mm	以上ヘッド交換
バルブステム外形 IN	4.47mm	以下交換
EX	4.45mm	以下交換
バルブステムとガイドの隙間 IN	0.09mm	以上交換
EX	0.12mm	以上交換
バルブシート当たり幅 IN	1.5mm	以上修正又はヘッド交換
EX	1.7mm	以上修正又はヘッド交換
バルブスプリング自由長	35mm	以下交換

○専用工具：バルブスプリングコンプレッサー SET 品番 08-02-0038

○トルクの単位記述

1kgf・m = 9.80665 N・m (ニュートンメートル)

○モリブデン溶液→マーク (MO-OIL)

モリブデングリースとエンジンオイル1:1の割合で混合して作る。

∴モリブデン溶液塗布指示部には、モリブデン溶液、又は、アッセンブリーペーストを塗布する事。

○オーバーホール毎交換品→マーク (NEW)

分解毎に新品と交換する必要がある部品を示すので、必ず交換する事。

○焼き付き防止剤 (耐熱潤滑ペースト)

・焼き付き防止剤＝耐熱潤滑ペースト、高温、重荷重のカジリ、溶着を防止するグリース。

(用途、スパークプラグ、エキゾーストマニホールド等高温部に効果的)

☆指示無き部分には塗布しない事。

●バルブの分解

- ・バルブスプリングコンプレッサーを使用して、バルブスプリングを圧縮する。

⚠ 注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しない事。

∴専用工具：バルブスプリングコンプレッサー SET
品番 08-02-0038



- ・バルブコッタを外す。
コッタが外れにくい時は、磁石を使用して外す。
- ・バルブスプリングコンプレッサーを外し、以下の部品を外す。
 - ・バルブスプリングリテーナー
 - ・バルブスプリング
 - ・バルブ

各バルブの曲がり、焼き付き、損傷を点検する。

- ・バルブステムの外径のガイド摺動面をマイクロメーターで測定する。
使用限度 IN:4.47mm EX:4.45mm
曲がり、キズ、損傷のある物は交換する。



バルブスプリングリテーナーの点検

- ・バルブスプリングリテーナーのバルブスプリング当たり面及びコッター当たり面を確認する。



バルブシートの点検

- ・シリンダーヘッド燃焼室及びバルブのカーボン堆積物を取り除く。
- ・バルブフェースに光明丹をオイル等で溶かし、均一に薄く塗布する。



- ・バルブたこを使用して、バルブを軽く1回打ち、回転させる。
- ・バルブフェースに付着した光明丹を拭き取り、バルブたこを使用してバルブを回さずに軽く1回打ち、当たり面を確認する。



使用限度 IN:1.5mm 以上修正又は、シリンダーヘッド交換
EX:1.7mm 以上修正又は、シリンダーヘッド交換

- ・バルブシートに傷がある場合は、シートを修正する。
- ・当たり幅が広い、狭い、高い、又は低い場合は、シートを修正する。
- ・修正は、内然機関専門まで依頼する。

ロッカーアームの点検

- ・純正サービスマニュアルの点検項目に沿って各部を点検、測定をする。
- ・使用限度に達している部品は、新品と交換する。



使用限度 10.05mm 以上交換

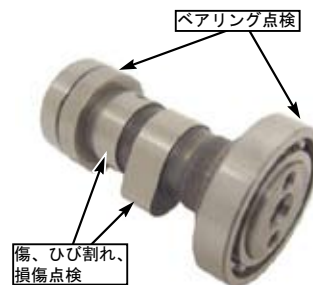
ロッカーアームシャフトの点検

- ・純正サービスマニュアルの点検項目に沿って各部を点検、測定をする。
- ・使用限度に達している部品は、新品と交換する。



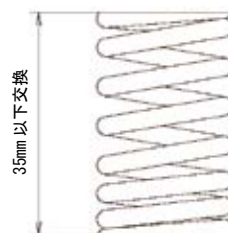
カムシャフトを点検

- ・カムシャフトの傷、ひび割れ、損傷を点検する。
- ・各カム山を点検する。
- ・カムシャフトのベアリングを点検する。
- ・ベアリングのアウトターレースを指で回し、滑らかに回らない、アウトターレースにガタがある場合、カムシャフトを交換する。



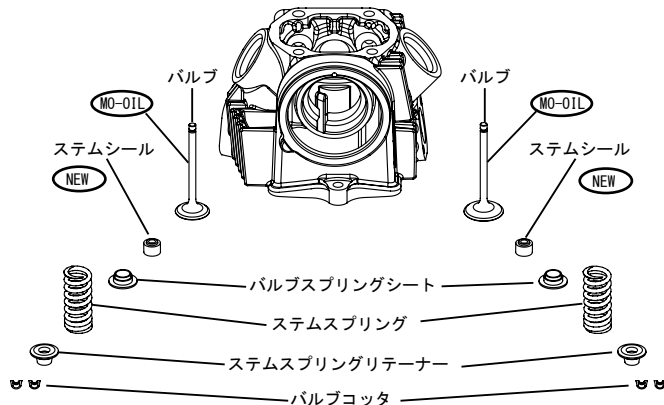
バルブスプリングの点検

- ・バルブスプリングの傷、損傷を点検する。
- ・バルブスプリングの自由長を測定する。
- ・ $\therefore$ 35mm 以下交換



●バルブの組立

- ・シリンダーヘッドを洗浄する。
- ・バルブスプリングシート、新品のバルブステムシールを取り付ける。
- ・バルブステム摺動面にモリブデン溶液を塗布し、ステムシールが損傷しない様ゆっくり回しながらバルブをバルブガイドに差し込む。



- ・バルブスプリングのピッチの小さい方を燃焼室側に向けて、バルブスプリングを取り付ける。

⚠ 注意：必ずピッチの小さい方を燃焼室側に向ける事。



- ・バルブスプリングコンプレッサーを使用してバルブスプリングを圧縮し、バルブコッタに少量のグリスを塗布しバルブコッタを取り付ける。

⚠ 注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しない事。



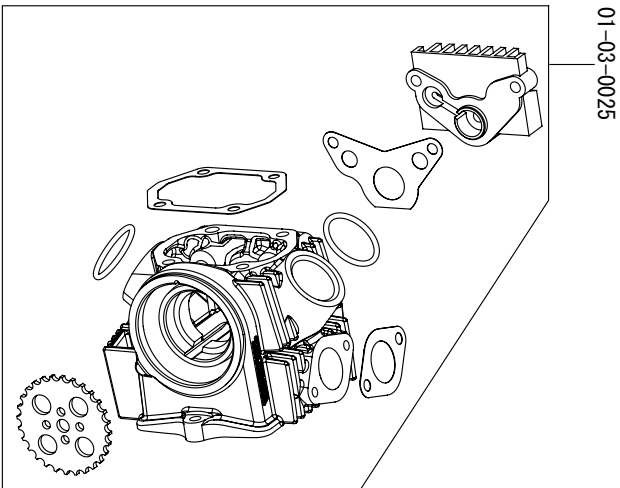
- ・バルブステム先端を軽く2～3回たたき、バルブとコッタのなじみを良くする。

⚠ 注意：バルブを損傷しない様、注意する事。

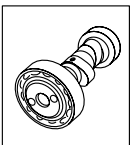


17R-Stage+D ポアアップ参照表 (88cc) Reference data on bore-up kit (88cc)

適用 (Applicable model names and the frame No.)	
Monkey/Gorilla	: Z50J-1300017 ~ 1510400
6V DAX	: ST50-1000001 ~ 6300021
CD50	: CD50-1300001 ~ 1330600
CHALY	: CF50-2300016 ~ 2699999

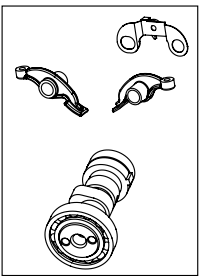


R-10 camshaft	01-08-046
R-15 camshaft	01-08-031
R-20 camshaft	01-08-032



カムを選択

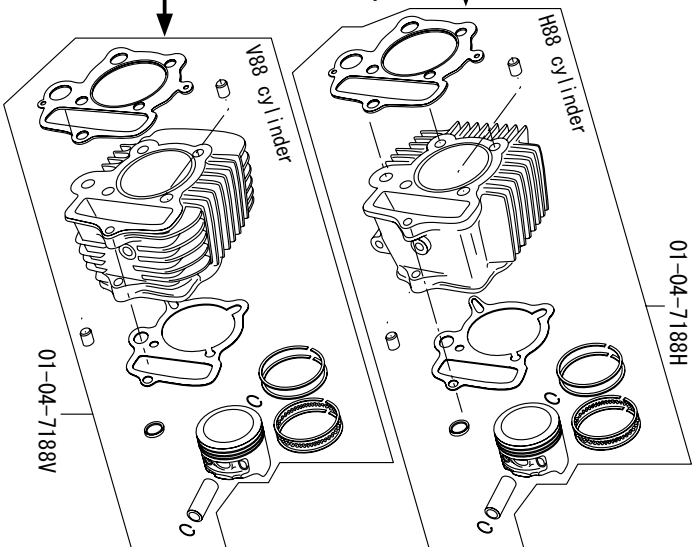
Select a cam



AUTO DECOMP

R-10 camshaft	01-08-0124
R-15 camshaft	01-08-0125
R-20 camshaft	01-08-0126
R-10E camshaft	01-08-0172
R-15E camshaft	01-08-0173
R-20E camshaft	01-08-0174

V又はHシリンダー選択
Select a V or H cylinder



☆ 01-03-0025 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90 除く)
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-0025), please study to install these special parts referring to this reference data.
(except CD90)